

Consultation of residence !

# 快適な住まい相談室

## こだわりの間接照明 すっきり広々リフォーム

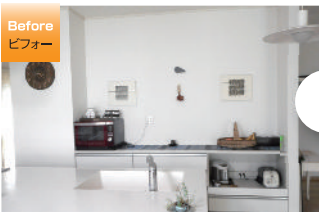


リフォーム課 / 吉田 和浩

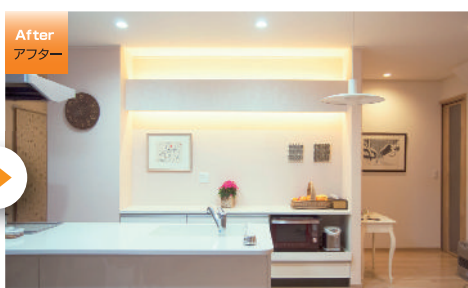
お客様 / 杉戸町 T様邸 築4年 49坪

### キッチン リフォーム

Before  
ビフォー



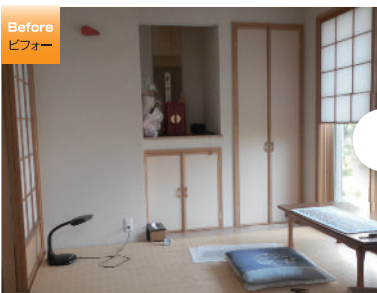
After  
アフター



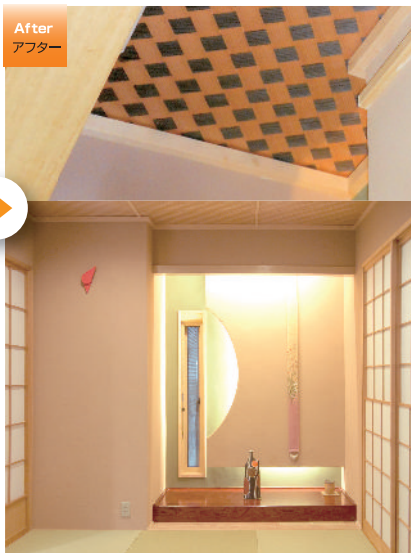
アイランドキッチンの背面カウンター上部に間接照明を取入れた飾り壁を設置しようという計画でリフォームしました。高さとしり壁の大きさ・奥行・素材を細かく打合せさせて頂き照明も調光機能を付け間接照明の雰囲気が出るように工夫しました。

### 和室 リフォーム

Before  
ビフォー



After  
アフター



和室収納を撤去し床の間を造ることで広さと明るさがより引き立つお部屋のリフォームです。コンセプトの一つとして間接照明を取入れることでしたので曲線をアクセントにして壁の色を変えつつ素材に麻すさを混ぜた塗り壁を採用しました。また曲線をより強調させるべく縦長の窓を配置し奥行き感ができるようにしました。各部材もこだわり天井は杉葺(すぎまさ)目の網代(あじろ)天井・床の間天井は神代網代(しんだいあじろ)とし、床框(とこがまち)・地板は春慶色を特注しました。

## おうちのお医者さん サリーくんからの役立つ情報とお知らせ



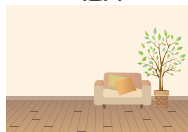
### ペットと快適に暮らすためのリフォームポイント

設計のアイデアや、多機能の床材や建具、設備など、快適なお住まいを実現するための提案をご紹介します。

#### のびのび動きまわれる床材

小型犬や猫は家の中が遊び場になります。走り回ったり、飛び跳ねたり。ペットがのびのび遊べるように、床材は滑りにくく肉球や骨に負担の少ないものを選んであげましょう。

足が空回りしてしまったり、急ブレーキが効かず、壁にぶつかったり…。滑りやすい床材は、思う通りに動けないとストレスになり、足腰にも悪い影響を及ぼすことがあります。床材を見直すことで、ペットのストレス緩和はもちろん、健康にも効果があります。



#### においが気になりにくい内装材



ペットを室内で飼われている方が多くが気にするのが「におい」。特にトイレを覚える前の子犬や歳をとった犬は床や壁を汚してしまうこともしばしばあります。床や壁にかかったおしっこはすぐ掃除しても、臭いが気になります。そんなときにはお手入れしやすい床・壁材を使うと安心です。消臭効果のあるエコカラットなど、においを吸収する材を壁やペットコーナーに使用するのもおすすめです。お手入れ簡単な内装材は季節の変わり目の抜け毛の時期も助かりますね。



#### 居心地の良い居場所づくり

リフォームの間取り変更時に設計することでペットの大きさに合わせたスペースづくりが出来ます。家はあまり広くなくても、ペットが安心して過ごせる居場所は作ってあげたいものです。

ペットは人間が過ごすことの多いリビングにスペースを作ってあげると安心するといわれています。例えば、家族の気配を感じられるリビングの一角にペット用のスペースを設け、上部はペット用品の収納場所にするとなつきりと納まり、また囲われた空間となりペット自身も安心して過ごせます。また、2階建ての戸建て住宅などでは、階段下を利用すると、玄関からの行き来がしやすくなりおすすめです。



リフォーム・商品のお問い合わせ  0120-315-301

リフォーム課まで

リフォーム事例はこちら

サンワ設計リフォーム

検索

<http://reform.sanwasekkei.co.jp>